



# 開基120年記念特集

No.8

## 「北緯45度の大地に生きる動物たち」

撮影・文：富士元 寿彦氏

### 「冬眠間近 エゾシマリス」

エゾシマリスは秋の間、両頬の内側にある頬袋の中に、採した保存用の餌を詰め込み、地下にある巣穴の中の食料庫に運び冬に備えます。エゾシマリスの冬眠はカエルなどと違い、冬眠中も定期的に目覚め保存食を食べて春を待ちます。

多くのエゾシマリスたちは、10月下旬から11月上旬になると冬眠が始まります。それで、雪が積もり始める頃には見られないのが普通です。が、写真は珍しく11月中旬に、雪の中でまだ餌探しをしていたエゾシマリスです。



## ほろのべの裏窓

■木々も色づき始め、いつの間にかすっかり秋です。「〇〇の秋」といえば、〇〇の中には「スポーツ」「食欲」「芸術」などを連想しますが、今月号のまちの話題には、まさにこれらの秋のイベントが掲載されているので、ぜひチェックしてみてください（この広報誌をご覧になっていると「読書の秋（？）」になりますね）。  
 ■さて、10月20日には「幌延町開基120年記念式典」が開催されました。出席された方の中に、「開基120年」のときを思い出すよ」とおっしゃっていた方がいて、その懐かしむ表情がとてもやさしく、印象的でした。次の幌延町の節目でも、今回の開基120年の式典や事業を思い出していただき、また懐かしんでいただけたらなあと感じました。

●広報へのご意見、ご要望をお寄せください●

総務財政課総務グループ

電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811

## 九月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

菊人形薄れし記憶よみがえる  
 一輪に込めし丹精菊人形  
 菊人形追いかけてゆきて匂いのみ  
 現世のたましい鎮め菊人形

横山 貞雄  
 富樫 堅一  
 富樫 とも子  
 田中 徹男

男 1,195 (-5)  
 女 1,150 (-4)  
 計 2,345 (-9)  
 世帯数 1,247 (-7)



（平成30年9月末日現在）  
 ※（ ）内は前月比

